

寒川町人口ビジョン及び寒川町総合計画 2040 基本構想の 一部改訂についてのパブリックコメント実施結果

- 1 募集期間 令和6年9月21日（土）～令和6年10月20日（日）
（30日間）
- 2 資料配布場所 寒川町役場本庁舎2階情報公開コーナー、寒川町民センター、同センター分室、北部文化福祉会館、南部文化福祉会館、シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）、寒川総合図書館、寒川町健康管理センター、町ホームページ（閲覧）
- 3 意見の提出状況等 意見提出者数 4名
※意見の応募対象者であるか不明である方 0名
意見総数 10件（内訳別記）
- 4 内訳別意見件数

意見の内容	意見数	ページ
人口減少について	1	人口ビジョン P10
デジタルの活用について	1	人口ビジョン 全体
市政化について	2	人口ビジョン P36～39
将来人口推計及び目標人口推計について	2	人口ビジョン P10、P36
施策について	3	人口ビジョン P38～39 基本構想等 全体
総合的な発展のビジョンとプランについて	1	基本構想等 全体
合計	10	

※ 各意見の内容は別紙資料「」の該当ページをご覧ください。

- 5 この「パブリックコメント実施結果」については、次の場所で掲示しています。

寒川町役場本庁舎2階情報公開コーナー、寒川町民センター、同センター分室、北部文化福祉会館、南部文化福祉会館、シンコースポーツ寒川アリーナ（寒川総合体育館）、寒川総合図書館、寒川町健康管理センター

また、町ホームページでも閲覧することができます。

本パブリックコメントにご協力いただきまして、ありがとうございました。

お問い合わせ先：寒川町 企画部企画政策課 企画マーケティング担当 電話 0467(74)1111 内線 242 FAX 0467(74)9141 E-mail kikaku@town.samukawa.kanagawa.jp

⑦-B-要約

全体資料中の該当ページ	意見数	意見の要旨	町の考え方	計画への反映
人口ビジョン P10	1	人口減少について	全国的に人口が減少していくものと認識しており、急激な減少をどう抑制するかが肝要と考えています。	原案のとおり
人口ビジョン 全体	1	デジタルの活用について	国では、デジタル技術の活用により、社会課題を解決し、地域の魅力を向上させることを通じて、地方活性化を図ることを目的にデジタル田園都市国家構想総合戦略が策定されました。本戦略は、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し人口の減少に歯止めをかけること、また、東京圏への人口の過度の集中を是正しそれぞれの地域で住みよい環境を確保することを目的とした地方創生の考え方を基にしたまち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂されたものです。 すなわち、デジタルを活用した地方創生の取り組みの加速化・深化が国をあげて求められておりますことから、今人口ビジョンを基に策定されます第3期寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略においても、デジタルの活用を視野にいれ、現在策定作業を進めております。	原案のとおり
人口ビジョン P36～39	2	市政化について	全国的に人口が減少している中で、人口を維持することさえも高い目標であり、急激な減少を抑制することが肝要と認識しております。 また、市になるためには、人口だけではなく地方自治法に定める要件を他にも満たさなければなりません（地方自治法第8条第1項から第4項）。そのことにより、市として行わなければいけない事項が生じ、人工の増等も見込まれ、総じて市になることによるコストも多大に想定されることから、慎重な判断が必要と考えます。 まちづくりを進める中で、市制化の要件である人口50,000人を超過する見込みがでてきた際は、市制とすべきか検討を進めてまいります。	原案のとおり
人口ビジョン P10、P36	2	将来人口推計及び目標人口推計について	将来人口推計は、人口増が続く近年の人口動態を加味したうえで、推計しております。 また、目標人口については、将来人口推計の人口構成に対し、現状のサービスの維持をするために必要な労働人口及び税収の確保の観点から算出しております。目標人口は持続可能な行財政運営を行う上での一つの目安であり、達成すべき人口の最低ラインを表しております。 よって、町としても目標人口を超える人口の確保を目指すところですが、人口減少社会において、現状に近い水準を維持していくことでさえ、高い目標であるものとも捉えております。	原案のとおり
人口ビジョン P38～39 基本構想等 全体	3	施策について	いただいた取り組み案はご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。	原案のとおり
基本構想等 全体	1	総合的な発展のビジョンとプランについて	人口の見通しについては、上記町の考えのとおりです。ご指摘のビジョンにつきましては、将来都市構造、基本構想の基本目標、政策にお示ししております。	原案のとおり

⑦-B-全体

意見者 番号	意見番号	案中の該当箇所	意見の内容	町の考え方
1	1	人口ビジョン P10	人口ビジョンについて、とてもよくまとめられていて、分かりやすかったです。日本はこれから人口減少に突入するので、ある程度の税収減少はやむ負えないと思います。	全国的に人口が減少していくものと認識しており、急激な減少をどう抑制するかが肝要と考えています。
1	2	人口ビジョン 全体	全体的に人口減少に争点を当てているとは思いますが、悲観するのではなく、ロボットやAIなどを活用すれば、それらを補うことは可能です。町の役員さんには、東京ビッグサイトなどの展示会に参加して欲しいです。ロボットやAIなどを活用する材料にして欲しい。例えば、無人販売なども増えてきているし、セルフレジも都内ではかなり見られます。企業などにもロボットや機械を導入すれば、人手不足は補えます。海外からの労働力に助けられているのも理解できますが、移民政策には後ろ向きの考えがあります。人口減少が分かっているのなら、ロボットやAIの普及に舵を切るべきです。そうすれば、必ず寒川町の一人勝ちになるはずですが、例えば、デジタルを活用している企業に対して助成金を設けることや、役場にロボット掃除機を導入するのもいいかもしれません。 スマート農業にも積極的に関わっていくのも必要だと思います。農家の担い手不足を補うにはロボットの活用が必要だと思います。若い方は、コンピューターやゲームに触れる機会の多い世代であり、ロボットなどのデジタルの導入により、若い農家の方を増やすことができると考えます。コスト面が問題となるので、町として助成金を設けるなどの取り組みも良いと思います。スマート農業に良いイメージを持ってもらえれば、必ず人の流入はあるはずです。 マイナンバーには否定的な立場でしたが、今は加入してよかったです。特に運転免許証の代わりができるのがいいですね。積極的に加入を促すことも必要だと思います。人口減少だけにとらわれずに視野を広げて欲しいです。そうすれば、必ず道は開けてくると思います。私も頑張って税金を納めます。	ご意見にありますとおり、国では、デジタル技術の活用により、社会課題を解決し、地域の魅力を向上させることを通じて、地方活性化を図ることを目的にデジタル田園都市国家構想総合戦略が策定されました。本戦略は、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し人口の減少に歯止めをかけること、また、東京圏への人口の過度の集中を是正しそれぞれの地域で住みよい環境を確保することを目的とした地方創生の考え方を基にしたまち・ひと・しごと創生総合戦略を抜本的に改訂されたものです。 すなわち、デジタルを活用した地方創生の取り組みの加速化・深化が国をあげて求められておりますことから、今人口ビジョンを基に策定されます第3期寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略においても、デジタルの活用を視野にいれ、現在策定作業を進めております。 いただいた取り組み案はご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。
1	3	基本構想等 全体	とても細かく分析されていて、分かりやすかったです。確かに若者の流出はかなりあると思います。在宅ワークなどパソコン一つで仕事が出来るとなるので、その点を生かせるような街づくりをしたらどうでしょうか。例えば、家賃が安い、食べ物が安い、おいしいなど。	いただいた取り組み案はご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。

⑦-B-全体

意見者 番号	意見番号	案中の該当箇所	意見の内容	町の考え方
2	4	人口ビジョン P36～39	2030年までに5万人を超え目指し、市制化を目指してほしい。	全国的に人口が減少している中で、人口を維持することさえも高い目標であり、急激な減少を抑制することが肝要と認識しております。 また、市になるためには、人口だけではなく地方自治法に定める要件を他にも満たさなければなりません（地方自治法第8条第1項から第4項）。そのことにより、市として行わなければいけない事項が生じ、人工の増等も見込まれ、総じて市になることによるコストも多大に想定されることから、慎重な判断が必要と考えます。 寒川町については、町民のみなさんから自然環境が豊かであることなどが評価されており、好感を抱かれているほどよい田舎なイメージが損なわれる可能性もあることから、慎重な判断が必要であるものと考えております。
2	5	基本構想等 全体	人口5万人を確保するための施策として、若い方が定住したい町として寒川のアイデンティティを確立したい。寒川町の首都圏におけるロケーションや文化的ポテンシャルをいかし、子育て環境の積極的整備、文化薫る町実現の為に寺社仏閣、縄文弥生遺跡群を中心に各所旧跡の整備やできれば博物館設置を実現したい。 地権者への将来ビジョンを説明し、理解を得ながら工業ゾーン、農業ゾーン、居住ゾーン、商業ゾーンを明確化し、人口増を図ります。寒川町の有利な環境を見ると、国全体の人口推計にそった人口計画に必ずしも当てはめる必要はないと思います。 圏央道のインターチェンジがあり、相鉄線の延伸計画、倉見への新幹線への新駅誘致などを実現し、湘南地域のハブを目指してほしいです。	持続可能な行財政運営の為に、若い方の定住の促進は必要なものと認識しております。 具体的な取り組みについて、4年に1回改訂される寒川町総合計画2040実施計画、また、寒川町まち・ひと・しごと創生総合戦略にて、時点での外部要因及び内部要因に鑑みながら、寒川町に適した取り組みの検討を進めてまいります。 いただいた取り組み案はご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。

⑦-B-全体

意見者 番号	意見番号	案中の該当箇所	意見の内容	町の考え方
3	6	人口ビジョン P36	目標人口について、設定根拠と背景がわかりません。 その数値を達成すると町がどのようなようになるのでしょうか。	目標人口は、将来人口推計の人口構成に対し、現状のサービスの維持をするために必要な労働人口及び税収の確保の観点から算出しております。すなわち、目標人口の達成は、持続可能な行財政運営を行っていく上での、一つの目安となります。
3	7	人口ビジョン P36～39	2040年までの人口の目標が消極的であり、市政化といったビジョンが欲しい。	目標人口は、将来人口推計の人口構成に対し、現状のサービスの維持をするために必要な労働人口及び税収の確保の観点から算出しております。目標人口は持続可能な行財政運営を行う上での一つの目安であり、達成すべき人口の最低ラインを表しております。 よって、町としても目標人口を超える人口の確保を目指すところですが、人口減少社会において、現状に近い水準を維持していくことでさえ、高い目標であるものとも捉えております。 また、市になるためには、人口だけではなく地方自治法に定める要件を他にも満たさなければなりません（地方自治法第8条第1項から第4項）。そのことにより、市として行わなければいけない事項が生じ、人工の増等も見込まれ、総じて市になることによるコストも多大に想定されることから、慎重な判断が必要と考えます。 まちづくりを進める中で、市制化の要件である人口50,000人を超過する見込みがでてきた際は、市制とすべきか検討を進めてまいります。
3	8	人口ビジョン P38～39 基本構想等 全体	神奈川の中央に位置し、いまだき郡では若い人は集まらないと思います。郡のメリット、デメリットを整理し、人口を増やす為の取り組みが必要です。 取り組み例 高層マンションや大型スーパー、総合病院などの誘致 ほんの一部の案であるが、議論する必要があると考えます。その為にも都市の確保や誘致活動の展開、予算の確保等も必要となります。 これまでの自然を残したいという意見も多くありますが、両立は可能と考えます。	ご指摘のとおり、若い人が集まるまちづくりをしなければ、持続可能なまちづくりはできないと考えております。そのため、寒川らしさを大切に、未来に継承しながら若い人のニーズを踏まえたまちづくりを進めてまいります。 いただいた取り組み案はご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。

⑦-B-全体

意見者 番号	意見番号	案中の該当箇所	意見の内容	町の考え方
4	9	人口ビジョン P10 P36	見通しが悲観的すぎるように感じます。 足元では県全体や、海老名・平塚・茅ヶ崎といった周辺自治体は人口が社会増しているのではないかと推測します。地価も上昇基調が続いているはずで、今後も向こう10年は、首都圏への人口集中を背景に、この傾向が継続するはずで、それに見合った投資を呼び寄せる努力をすべきでは無いでしょうか。 中長期的には、移民の受け入れや、社会的な包摂も含めて人口減少に歯止めをかけるための積極的な取り組みを描いて欲しいです。 行政・議会一丸となって、明るい将来像や街の発展を描くための一層の努力を強く期待します。寒川は首都圏に在るわけで、日本全国の他の自治体から見れば非常に有利な立場であることを忘れないようにして欲しいです。	人口ビジョンに掲載の将来人口推計は、人口増が続く近年の人口動態を加味したうえで、推計をしております。 また、目標人口については、将来人口推計の人口構成に対し、現状のサービスの維持をするために必要な労働人口及び税収の確保の観点から算出しております。目標人口は持続可能な行財政運営を行う上での一つの目安であり、達成すべき人口の最低ラインを表しております。 よって、町としても目標人口を超える人口の確保を目指すところですが、人口減少社会において、現状に近い水準を維持していくことでさえ、高い目標であるものとも捉えております。 若い人が集まるまちづくりをしなければ、持続可能なまちづくりはできないと考えております。そのため、寒川らしさを大切に、未来に継承しながら住民のニーズを踏まえたまちづくりを進めてまいります。
4	10	基本構想等 全体	人口ビジョンと同じく見通しが悲観的すぎます。産業振興と雇用創出、文化振興など、街の総合的な発展のビジョンとプランを提示してください。	人口の見通しについては、上記町の考えのとおりです。 ご指摘のビジョンにつきましては、将来都市構造、基本構想の基本目標、政策にお示ししております。